



大 秋

お 報 告
お ぐ て



ヒトツバタゴ自生地（大湫町神田）

岐阜県、愛知県そして対馬にだけ
自生するヒトツバタゴ。大湫に自生
するこの希少種は町民の共通の財産
保存は今を生きる我々に課せられている

主な目次

JR リニア工事について	1
新茶摘みとティーパーティー	3
公民館講座「朴葉寿司作り教室」	4
私の自然農通信	5
ホタル鑑賞会	6
公民館工事日程	10

JRリニア工事について

去る6月10日は北・西区、17日は神田区において説明会が開催されました。

10日の説明会は大湫コミュニティセンターの講堂で開催。全町民を対象に井水の水位低下についてJR東海から現状や対策について説明がありました。会には水野市長や一部の市会議員・地元選出の県会議員も参加。

マスコミ各社が取材に駆けつけ公民館前は人、人、人の多さとマイク、テレビカメラ持つスタッフと記者が待ち構える物々しさに、出席されたおおよそ70名の町民はビックリ。このニュースは全国放送でも取り上げられ、大湫町の水問題が広く知られるようになりました。これを契機に、国会議員の視察もあり、町外や

他県の知り合いから「水は大丈夫ですか」との心配の声も寄せられたといえます。

水が出るのを抑える工事

トンネル内への湧水の低減のための薬液注入を（一次・二次）に分けておこなうとの方針が示されました。薬液注入による影響についても、周辺河川や個人井戸について、酸性度（PH）を測定するとの説明がありました。一方、代替水源の確保のために深井戸を掘削することの方針には、参加者から「深井戸を掘ることはすでにある個人の井戸に影響を与えるのでは」との疑問も。

トンネル工事の先端（切羽）は、「掘割」の手前。この段階で1キロ以上も離れた井戸に影響が出る因果関係は不明だとも。

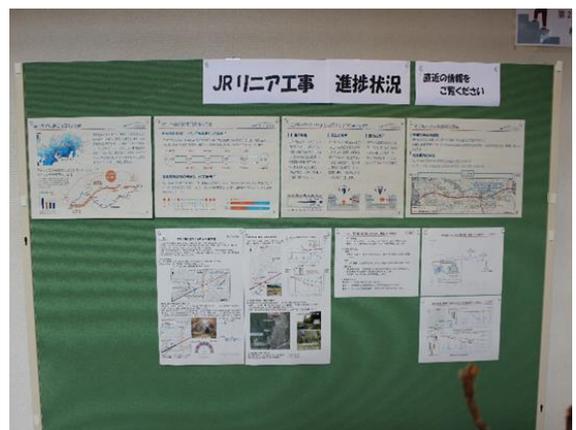
地盤沈

下の有無を確認するため

「裏田」の表面の計測を5月末から実施していることも公表。

トンネル内への湧水を抑制するための本注入は、7月以降実施される計画であることも説明されました。

神田区の説明会では、武並工区の概要・南垣外工区の概要、西区・北区における地下水等の低下に対する対応、武並工区における井戸や河川のモニタリングの説明でした。武並工区においては未だ掘削前の段階であるため、詳しい調査の上で始めると。



工事進捗状況の開示

当面のスケジュールを

公民館ロビーに

説明会では町民への説明不足、JRの対策について町民とのコミュニケーション不足との声が。

今後の進捗状況については、大湫コミュニティセンターロビーの掲示パネル「JRリニア工事進捗状況」を週一回程度更新し、町民にお知らせいただくことになりました。

地域懇談会 「市長と語る会」

「第7次瑞浪市総合計画」の概要説明と「リニア工事にもなう井戸の水位低下」について懇談会が6月13日（木）に開催。午後7時から

大湫コミにティセンター講堂で開催され、市長、部長ら関係職員も参加。町内からも約50名の方々が集まり報告に耳を傾けました。

水野市長が約45分にわたり「総合計画」の概要説明。その後、質疑・応答がありました。

「懇談会」は当初は総合計画の説明と質疑が予定されていたのですが、リニア工事を原因と考えられる井戸の水位低下を受け、第2部としてこの問題についての懇談が設定されました。

水野市長は「瑞浪市だけの問題

ではなく、他の自治体にも同



水枯れとなった天王さまの井戸

様の問題が起きる可能性があり、県とも連携していく」と。

「住民からは『今後、工事をすすめて良いのか、悪いのかアンケートをとる必要があるのではないか』とか『行政が住民とJRの間にしっかりと立ってほしい』などの意見が出された」（岐阜NEWS WEB）。

また市長は「新たに井戸を掘るところは、住民から他の井戸への影響が懸念されるとの声が出たので、作業が一時中断されている」と報告。

今回の懇談会に先立つ6月3日の市議会でも市長は「工事の再開にはJRが今後、われわれが受け入れられるような対策を示すことが一番」だとの見解を表明。



新茶摘みと ティーパーティー

時を過ごした。

今年で2回目

町づくりの一つのグループ「ててて」が企画した。「お茶摘み&ティーパーティー」が5月19日(日)に開催され、18人の参加で楽しいひと

その昔、大湫はお茶所でありお茶農家もいくつが存在し、お茶工場もあったとのこと。各家庭の畑の脇にもお茶が栽

わたしはさしは「しん二葉をこてね」と言

ました。おいもふつの葉のおおぶのてぼんとお茶なるのかあ。と思ました。たふさんふんでお少したらせんせんたりたふいよ。とたれか言っていました。なのでたふさんつみました。ふふのはん分ぐらいまてつみました。つみおわたのでつぎはむします。お茶のにはいがありました。つぎはホットプレートでいて手でもみます。手がみどり色になりました。つぎはお茶の時間です。お花のかたちのかまんじゅうで、おまんじゅうがまういふ人はくずアイスでした。お茶を飲んでみるとほんのりあまかったです。またのみたいです。

S · K

培され、自分の家で飲むお茶は各家でつくられていたとお話を伺いました。自身が大湫へ引越す前より足立さんより声をかけていただき、毎年新茶の時期になると「手

入れしといたで、今年もどうぞ」とお声がけいただいたていました。

この時期になると他人様が手入れを誘い、新茶を摘みその場でお茶をつくり、持ち寄ったお弁当やおやつをひろげ青楓のもと大湫の爽やかな風がふく空の下で子供たちと過ごす一日はとても贅沢な時間でした。子供たちが大人になった時に、茶畑でお友達と遊んで楽しかったこと、みんなのでつくったお茶の味は苦かった？おいしかった？

みんなが集まるおじいちゃん茶畑は自慢の茶畑であること、思いだし、ここに刻まれることを願います。そして大湫の心地よい風がいつまでもふくことを切に願います。

熊谷 智代



公民館講座

ふるさと料理「朴葉寿司作り教室」

（大湫公民館と「集まろう会」

共催）が6月8

日（土）におこ

なわれました。

緑濃くなった

6月、地元のスー

パーマーケット

では朴葉が売店

に並ぶ。岐阜県東

濃地域でつくら

れる郷土料理「朴

葉寿司」の材料。

大きな朴の葉に

包まれた寿司ご

飯。各家庭により

大湫の伝統的な食文化・

歴史を伝え残す

具材も違い、それぞれの味がありま
す。

朴葉には芳香があり、殺菌効果も
あるようで食中毒が心配される時期
の農繁期や携帯食として重宝されて
きたようです。

大切な地域の食文化

〜朴葉寿司作り〜

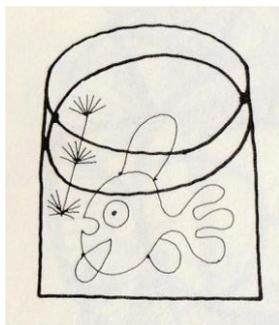
ホオノキの葉は、間に合うかねー。
此の頃は、季節感が、何だかはつきり
しなくて、ちょっと心配だったので
すが、朝採れの新鮮な葉が届けられ
て一安心。

こちら辺では、朴葉寿しといえ
ば、“はし”を使わなくても食べられる
郷土食として、旅に出る（？）時には、
携帯に便利だったと、聞いたことが

ありました。中に入れる具は、出来る
だけ大湫産の物をと、思ったのです
が、“ふきだけだったね”というこ
とになりました。まず一番は、こうし
て、みんなで、ワイワイ楽しくやるこ
とだねと、言いながら、おいしく出来
上がりました。地域の食文化が、つな
がっていきます。

それから、公民館の調理室が、きち
んと整理されていて、とても、わかり
やすく、使わせてもらいました。あり
がとうございました。

棚橋 和代



私の自然農通信

その④

大湫町 柳家 杉浦英子

令和5年の大成功はルッコラでした。初めて知る名前、初めて育てる野菜でした。5月に種を撒いて、7月頃ロゼット様のささやかな株ができ、秋口になって大株になって、生でも炒めても、ゆでても食べて、晩秋になってますますたくましく、冬でも葉の端が赤く霜やけて元気で、こちらの都合で放っておいたら、春になって5、60cmにとうが立って、白い十字の花が咲き、さやができてルッコラの一生を見ることができました。ただ残念なのは、さや付のルッコラを全部引き抜いたことです。さやの中には沢山の種が入っていたでしょうに、そのまま残して枯らせればよかった。本当にうたい文句どおり、ごま

風味の味の濃い葉物でした。

茶豆は土が肥えたのか、大きく立派に育ちすぎて、なかなか豆がふくらんでこないのので、師匠に相談すると、「少し散髪して豆に勢力が向くようにしてみました」

という答えでしたから、解らないなりに恐る恐る試みると、膨らんでいとも以上の収穫になったのでした。獣に横取りされなかったのは幸いでした。

ニンニクはいつも通り、レタス少々、アズキの出来損ない、トウモロコシ、クリカボチャ、スイカ、ホウレンソウも撒いたけれど種はどこに消えたやら。

掘り残しのキクイモが、また程々の収穫。

青シソばかりがしっかり生え、穂をつけたので、しごいて塩漬けにして浅漬けにまぶすと美味でした。

付1 名古屋の猫の額の庭に実生

から放っておいたネクターンとサツマコミカンが初めて実を付け、びっくり驚きでした。

付2 オニヤンマ君は全く効き目

なし、私の結論です。そして帽子に垂らしたネットの中に入り、その被害は大きかったです。

令和6年5月22日 記

「オニヤンマ君」とは

オニヤンマは最強のトンボ。小さな虫（蚊やアブトキにはミツバチも）を捕食する。そのため、このオニヤンマを身につけておくと、その姿に虫が寄ってこない。防虫効果があると帽子やリックに着ける人が多い。その効果やいかに？

鴻ノ巣川(神田区)

見事に飛び交うホタルを鑑賞

6月16日(日)、恒例の「ほたる鑑賞会」(主催「大湫野遊びの会」)が行われました。

昨年、鴻ノ巣川の護岸が一部崩れ、コンクリート張りで復旧したため今年のほたるはどうかかな?とと思っていましたが、ゲンジボタル、ヘイケボタルとも何とか例年並みに出現。

大湫は足又川の農免道路の橋周辺にも結構出ますが、ここ数年、「鑑賞会」は神田で開催されています。

ホタル出現に最適な日和

「鑑賞会」当日の午前中は、雨模様。午後から晴れて気温が上がりました。このような日がホタルの出現には適しています。いうことで、何

人かの人が鑑賞会に参加。何をするといい集まりではありません。暗がり誰方かもはっきりしない人たちが「こんばんは。きれいですね」と言いながら、三々五々ほたるを眺める…。ひとりで見るとホタルは、ちよつと寂しいじゃないですか。飛び交うホタルと一緒に見るだけ。この季節の風物詩。

明世の狭間川沿いの「ほたるの里福」、釜戸は不動川・竜吟峡、日吉の深沢、稲津小里川など、市内のホ



タル鑑賞スポットはいくつかあります。「やはり大湫の神田鴻ノ巣川のホタルが一番見事」(大湫野遊びの会、向井一峰)。大湫のホタルは全くの自然発生。これだけの良好な自然の状態が維持されている事は貴重。

今、リニアのトンネル工事による大湫の水系の枯渇があり、工事は中断中。鴻ノ巣川の水源地は、今後掘削が予定されている(藤ノ神田トンネル)コースに近いエリア。大湫の自然環境・生態系全般にわたる影響も注意深く見守つて、保全対応していく必要があると思います。これからもみんなの手で自然豊かな大湫を守つていこうではありませんか。

大湫野遊びの会

向井一峰

家庭菜園に役立つ7月の農作業

今年は農作物のできが良くないネー」。板橋晃仁さんの開口一番がこれだった。「人参は芽が出ないし、ほうれん草も何度もタネをまいたよ」と。野菜作りは、天候に左右される。そして日差し。「わが家の畑は、前のスギの木が大きく成長し、日差しを遮っているから」

ズッキーニ、キュウリ、万願寺、ミニハクサイ、ナス、レタス、ブロッコリー、長ネギ、トマト、ニンジン、カボチャなど多くの野菜を栽培され、どれも元気よく育っているようだった。「でも、どれも必ずしも順調では無く、やっぱり今年はおかしい」といわれた。温暖化と関係があるのだろう。

「スイカの蔓が伸びないんだ。こんなことは初めて。矮性品種をつく



きれいに整備された板橋さんの畑。ミニハクサイ、ブロッコリー、サニーレタスが育つ

っているようだ」とも。栽培されているスイカは黒スイカ。「カラスやハクビシンなどの獣害」がなかった。「皮が硬いからではないかと思っている」。



キュウリは「下の方の葉を取り除いて、風通しを良くして病気になるのを」防ぐ。「湿度や温度が上がると、うどんこ病が出て、あっという間に広がるからね。ズッキーニは大きな株になったけれど、受粉が上手くいかないと腐って落ちるから、雄花をとって受粉をさせてやる。雄花と雌花が揃って咲かないからなかなか面倒だよね」。

収穫後の畑は休ませてあるが、雑草が生える。それを取り除く作業は「腰が痛くなってネ。野菜作りも手間がかかる」。ミズナ・赤カブは『クテの市』に出荷すると喜んでもらえるそうだ。「作り甲斐があるね」。

板橋さんの畑ではミニハクサイやブロッコリー、サニーレタスが順調に育っていた。「8月20～29日頃にはハクサイのタネをまく予定」だと。もう先の計画まできちっと立てられていた。

聞き手と文（長谷川明）

せらお集まる会 7月

2024

太鼓は〇〇7月6日(土)と、7月20日(土)
です。場所は、高石砂ふれあいセンターです。
太鼓の後は、「七夕かざり」を作ります。
みんなの“ねがい”を、こめて、楽しく出来ます
ように……。



6月16日
みんなの
心を1つに
“キーン”

大湫町コミュニティ推進
協議会 集まる会



2024(令和6)年7月

丸森だより

丸森：
旧森川訓行家住宅
国登録有形文化財
瑞浪市観光案内所

□丸森の企画□

・6月22日(土)、「大湫ぶらり植物探索」のテーマで、植物の話聞く会を開催しました(講師：長谷川明さん)。外来植物の多さや、その増加はどんな問題があるのか、色々提起されました。

・大湫の涼風を音で感じていただきたいと、7月は風鈴を展示します。癒しの音色、優しいメロディーが丸森の来訪者を優しく迎えます。

□町民の皆さんからの善意□

・メダカ、鉢花、切り花

丸森の表にある鉢花を見ると「これなんという名前の花？」

メダカが涼しげに泳ぐ。「これ珍しいね！！」

花瓶の花。「これ造花？」それぞれにぎやかな声が……。そして、また新たな会話が生まれます。

丸森も町民の皆さまに助けていただき頑張っています。ありがとうございます。皆さんに感謝です。

【来場者数】

	町外		町内		外国関係	合計
	大人	幼小中高	大人	幼小中高		
5月度	491人	32人	55人	5人	120人	703人
6/18日迄	198人	2人	49人	3人	38人	290人
	R6,4月～	1685人	オープン～	56,197人	前年同月比	122%

□来訪者あれこれ□

外国人女性がぶらり来訪。自転車に乗って旅行中。丸森を訪れた後、恵那に向かうという。テントを持った一人旅。昆布茶を飲んで一息ついた後、次の目的地に。職員から「Take care!」でお見送り。

春季の「ウオーク・ジヤパン」一行は終了。次は秋季。



珍しいメダカも

□丸森のいま□

クーラーのない丸森。午後になると涼風が吹き抜けますが……。暑いです。



雨が似合う花、アジサイ

大湫公民館改修工事日程

大湫公民館改修工事が始まります。工事日程が下記のように決まりました。
工事期間中、何かとご不便をお掛けしますがよろしくお願いします。

※ 変更もあります。詳しくは公民館へお尋ねください。

※ 1・2階のトイレについては10月15日まで使用できません。公衆トイレを利用してください。

工事日程

	工事箇所	種 別	工事期間
共通	仮設工事	現場事務所設置	
	足場	外周全面に足場の設置	7/ 7～10/31
外部	屋根改修	瓦撤去・新設	8/ 1～8/30
	外壁工事	補修・シーリング	7/15～10/15
内部	講堂	Voc 補修仕上げクリーニング	6/27～7/15
	2階会議室	床パテ補修・シート張り	6/27～7/15
	1階会議室	Voc クロス・設備・クリーニング	7/ 9～8/11
	1階事務室	引越・Voc 撤去・ボードクロス・設備	8/13～10/5
	玄関・ロビー	タイル張替・建具・照明取替	8/ 1～10/15
	図書コーナー	網戸設置・設備撤去・天井造作・設備	8/19～10/5
	調理室	空調設備・シンク増設	8/17～9/7
	1階トイレ	撤去・解体・配管・床補修	7/25～10/15
	2階トイレ	撤去・解体・配管・床補修	7/25～10/15
	電気設備工事	外部配線・配管工事	7/15～8/11

改修工事に伴い「クテの市」開催場所を変更します。



公民館前→JAのATM横 に移動します。7月4日(木)の販売から

「夏祭り」概要決まる

実行委員会が、6月21日（金）に開催され、夏祭りの概要が決まりました。

1. 盆踊りの練習

日時：7月24日（水）、8月3日（土）の2回。午後7時～9時

場所：公民館講堂 練習曲目：かわさき、春駒、炭坑節、エビカニ など。

2. 協賛金

各戸1,000円以上を目標で、お願いします。

3. その他

出店などの詳細は決まり次第別途、チラシなどで連絡します。



大湫公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” 《7月のひよもの活動》「避難所の設定方法など」 みずなみ防災会出前講座 生活安全課 日 時：7月3日（水）10:00～11:00（予定） 場 所：公民館講堂</p>
	<p>大湫宿お休み処 7月の営業日 7日（日）・14日（日）・15日（月・海の日）・21日（日） ※当日（お急ぎ）の予約は、丸森（☎0572-63-2455）へ お願いします。</p>
	<p>オススメ!! 大湫分室の本 『肩・腰・ひざの痛みが消える 日常動作大図鑑』 植森 美緒/著 ダイアモンド社/出版 からだの色々なところの痛みを、日常動作で改善しましょう! 5月の大湫分室 利用者数：11人 貸出冊数：34冊</p>
	<p>デマンド交通 5月利用者(大湫～日吉東部) 17便 延 27名 (稼働率 13.5%)</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #fff9c4; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> <p>皆さん、たくさん利用して下さい。</p> </div>
	<p>○ 特別展「知られざる近代美濃焼」 日時：4月27日（土）～9月16日（月・祝） 場所：瑞浪市陶磁資料館 上記招待券1枚で2名まで入場出来ます。公民館までどうぞ 2024 岐阜国際音楽祭フェスティバルコンサート ○ 協奏曲とオーケストラ歌の魅惑 日時：7月7日（日）12:30 開場 13:00 開演 場所：岐阜市民会館 岐阜市美江寺町2丁目6番地 招待券9枚あります</p>
	<p>青色回転灯防犯パトロール 7月のパトロール予定者 上旬：渡邊 弘一・奥村 研 下旬：加藤 博一・桐井 繁</p>
	<p>7月の『クテの市』開催日 4日（木）・7日（日）・11日（木）・14日（日）・18日（木） 21日（日）・25日（木）・28日（日） 新鮮な野菜がいっぱいです どうぞご利用ください</p>

区長日記

町民皆様の大きな声が届いたおかげで、トンネル掘削工事が一時中断となり、「県環境影響評価審査会地盤委員会」が開催されるなど加速度的に状況は変わってきました。私にとってこの一ヶ月は、はじめて経験したと思うほど長いようで短いものでした。

そうした中で先月、朴葉寿司の差し入れをいただきました。とても懐かしく子どもの頃、田植えなどが終えた農休みの御馳走として両親や祖父母などと食べた記憶がよみがえりました。昔は麦を刈り取った後に田植えを行っていました。それで稲刈りも遅く、10月に入ってからとなり、脱穀作業時に霜が降りてはざに掛けた稲が白くなっていくこともありました。そのようなことを思い出しながらいただきました。

さて、このように自然とともに育まれてきた、400年以上の歴史があるこの大湫町が、リニアのトンネル掘削工事により共同水源などの涸渇や水位の低下などにより、大きな社会問題として取り上げられたのはとても残念です。

しかし、この問題はリニア沿線の自治体やその住民の方々、そして全国からも注目されているので、JR東海、瑞浪市、そして岐阜県が連携を持って解決していただきたいと思えます。

瀬瀬

6月

1日 交通安全協会釜戸大湫分会通常総会

2日 青少年育成市民会議

7日 定例区長会・幹事会

10日 北区・西区における各種対策の進捗状況に

関する説明会（JR東海）

11日 ゴルフの町みずなみ実行委員会

青少年育成町民会議

13日 市長と語る会

17日 神田区のトンネル工事に関する説明会（JR東海）

18日 第2回連合自治会

21日 夏祭り実行委員会

27日 市土木要望事項現地確認

令和六（2024）年七月行事予定

29	28	24	21	20	18	15	13	12	6	5	3	1	日
月	日	水	日	土	木	月	土	金	土	金	水	月	曜
広報委員会	モニタリング	盆踊りの練習	瑞浪市消防操法大会	太鼓練習	消防操法大会壮行会 釜小校庭にて	「海の日」祝日	13・14・15 観音堂公開日	子供会インリーダー会	太鼓練習	定例区長会・幹事会	リアップ「ひよも」 「防災講話」	財産区全員協議会	予定
不燃ゴミ：7/4（木） 資源ゴミ：7/19（金）													

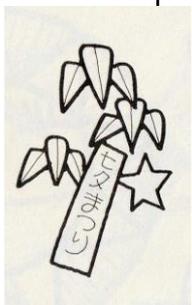
7月24日は「土用の丑の日」。ウナギを食べる習慣があるがこの習慣は、江戸時代のエレキテルの発明家、平賀源内が売り上げ向上を目指すために考案したといわれます。最近では「丑」から「牛」に切り替えて牛肉を食べる人も多いようです。今年の夏は暑くなるとの予報。ウナギや牛肉を食べて、暑い夏を乗り切りましょう。

編集後記

普段は閑静な宿場町のはずが、五月半ばから一時期、報道陣が行き交う街となっていた。

JRリニアトンネル工事による井戸水の水位低下は、まさに「覆水盆に返らず」である。一度零れてしまった水は元には戻すことは出来ない。たとえ湧水を止める工事が出来たとしても、水位低下が元に戻るには少なくとも数年はかかるとも言われています。一度壊れた自然をどうやって元に戻して行くことが出来るのか？ またどうやって自然を壊さずに工事を進めて行っていくのか？ 貫えるのか？

これからこの工区でも起こり得る問題・課題でもあると思う。これをクリアして進めて行ってもらわなければ、地域住民としては腹の虫が収まらないであろう。



D

編集発行：大秋町コミュニティ推進協議会 広報委員会

2024（令和6）年7月1日 瑞浪市大秋町 422-1 ☎0572-63-2360

<http://ookute-shuku.jp>

表紙写真
長谷川 明